

# 『国際会議』に参加して(下)

メルボルンでの一週間にわたる会議(「時代の変化とともに躍進する女性たち」を終え、今度は豪州西部のパー스에渡った。ここにはWSF・ウエスタン・オーストラリア(WA)の事務局がある。パースを訪れた翌日、八月九日はWSF・WAの年次総会だった。

「アキコ、総会るとき、WSFジャパンのこと紹介できる？」WSF・WAのエグゼクティブ・ディレクター、イボンが私にそう言ってきたのはメルボルンの会議に参加しているときだった。パーズの事務局を訪ねるのは以前から約束をしていたことだったが、まさか会議の席でWSFジャパンを紹介することになるうとは。

総会は九一年に水泳の世界選手権が開かれたスーパードロームの中にあるレストランで開催された。いつもの習慣だろうか(?)出席者の名札を並べたり、それを手渡したり、つい受付を手伝ってしまっただけ……。

出席者は約五十人。車で二時間かかって来た人もいた。この会議には私のほかにもう一人、海外からの参加者があった。カナダの女性スポーツリーダー支援



▲WSF-WAのロゴマーク

組織代表を務めるボビー。やはりメルボルンの会議で一緒だった。カナダではスポーツリーダーを組織だてて支援し、政府からも援助があるという。さて、我がWSFジャパンは……約十年前に設立、当時はその存在を殆ど認められなかったこと。行政からの援助は全くないこと。しかし最近では、日本体育協会や、日本オリンピックピック委員会からも問い合わせが来たり、それらの組織へも影響を与えていること。そして女性スポーツフォーラムや機関誌の発行などについて、イボンたちの助けをかりて、何とか英語で説明することができた(と思う……)。

WSF・WAの事務局は州政府スポーツ省の建物の一室にあり、専任スタッフ三人とインターン一人の計四人で日常業務を行っている。日本と同様、会員の会費などが主な財源だが、政府からの援助もあるようだ。それでも、その財政面も含め、これから改善・解決していかなければならない問題も、まだまだ沢山あるようだ。

メルボルンとパーズ、二つの会議に参加して、各々規模は異なるが、そこに集う人たちのパワーに触れて「WSFジャパンも頑張らなくちゃ」と思った。(高橋昭子・WSFジャパン事務局長)

## 美を磨く心ある人へ

エステティックの知識をカタチにしたら全5冊の本になりました。

「美」という言葉には、かたちのバランスを整えるという意味のほかに心地よさや満足感を与えるもの、賢さという意味もあります。美と健康に精通している多彩な執筆陣が、見聞きテーマで解説した内容は、エステティシャンや理美容師にとって、生徒手放せない座右の書となるはず。サロンのデスクやあなたの本棚に置いて、いつでも、気軽にお読みください。

好評発売中  
5巻セット  
12,000円  
(税別・送料別)



エステティシャンのための教養講座 **エステティック読本**

- 5巻セット 12,000円(税別)
- 各巻A4版(210×297mm)
- 編集・発行/ザ・ビューレック社
- 監修・滝川エステティック学院

**Vol.1**  
エステティック入門(理論編)  
日本エステティシャン協会 副会長  
著者：吉田 醇  
現代におけるエステティックの意義と目的を中心に、エステティシャンとして理解を深めておくべき脳、皮膚、老化、生命活動をつかさどる物質のしくみを解説。

**Vol.2**  
エステティック入門(実践編)  
日本エステティシャン協会 本部教育委員・理事  
著者：高柳初子  
プロのエステティシャンとしての心構えから、カウンセリングノウハウ、マッサージノウハウまで、現場で役立つ実践的、具体的なノウハウを紹介。

**Vol.3**  
素肌のサイエンス  
日本エステティシャン協会理事 エステティックサイエンティスト  
著者：湯浅正治  
肌のしくみ、性質、スキンケアの方法など、最も知りたい肌のメカニズムとカウンセリングの意味を、最新科学に基づいて解明する。

**Vol.4**  
健康美容を考える  
等平診療所 所長 医学博士  
著者：水嶋 昇  
美しさは健康から……。健康な身体を作り、病気やトラブルを予防するために知っておきたい健康トピックスの集大成。

**Vol.5**  
おいしいエステティック  
医学博士 管理栄養士  
著者：本多京子  
季節を彩る様々な「食」のお話。楽しく読みなから、栄養学をお洒落においしく学べます。